

はじめに



「自由な心で子育てと仕事ができるようになりたいあなたへ」

こどもという存在。自分以外の誰かに、こんなにも関心を向けて愛情や手をかけることは他にありません。愛しくて、不思議で、おもしろくて、そしてたまに憎たらしい、そんな存在。ママという立場でこども中心の生活にがんばってきて、ふと振り返ると「私っていったいなんだろう？」と考えてしまうことがある。

自分自身のことを考えるよりも、こどもや周りに合わせるものが当たり前前になってしまったこの数年間で、自分自身のことかわからなくなっている。そんなことはありませんか？ こどもを授かっ
てから、あなた自身の個性について考えてみたことありますか？

あなたの個性ってなんでしょう。目立つことや破天荒なことだけが個性ではありません。保守的

で地道に淡々と過ごせることだってしつかりとした個性です。心配性でなかなかチャレンジできないとか、周りの目が気になって目立たなくしていることだって、個性です。個性を活かすと、得意なことや役割も生まれてきます。

そのことがわかれば、自分の活かし方がわかってきます。

でも、自分の個性すらわからなければ自分の活かし方はわかりません。そして、地域でも職場でも自分の役割を見つけられず悩むことになってしまうのです。

例えば、こどもができてママになったら、〇〇ちゃんママと呼ばれることになりますよね。誰かのみママになるということ。それだけで素晴らしいこと。だけど、〇〇ちゃんママという立場、それだけで満たされない何かをあなたは抱えていますか？

これまであなたがやってきたことをきちんと思い返し、そして理解してみてください。「たいしたことはしてないから」なんて言わないでください。子育て経験やアルバイトや会社勤めのその中に、どれだけの作業が詰まっているでしょう。どれだけのことを考えて、どれだけの行動を起こしてきたでしょう。そこを見つめてみると……どうですか？ 案外、いろんな経験をしていると思いませんか？ その経験を、あなた自身で認めてあげてほしいのです。子育ては、未来の地球を作る大事な仕事。地球の未来を担う大人になるこどもを育てるのですから、本当に大切な仕事です。もしあなたが育児という仕事に向き合っているならば、それだけであなたは大きな役割を持っている

ことになるのです。

私は大学生と高校生の2人の息子を持つシングルマザーです。一般社団法人日本こども色彩協会の代表を務め、その他にも次世代幼児教育を専門に活動しながら、自分の時間や予定はすべて自分で決めています。

こどもが生まれる前までは会社員でした。出産後、フリーランスに働き方を変え、さらにこどもの成長に合わせて少しずつ働き方を変えてきて、いつのまにか今の働き方になっていました。こどもが生まれたからこそ、今の仕事につながったといえます。出産する前も含めて、私はこれまで経験してきたことや個性を活かした働き方をしていると思っています。その中で、法人を立ち上げたのには目的があつたことです。

「大人もこどもも自分らしく生きるためのお手伝いをしたい」という目的です。

世の中のこどもや大人が、それぞれの個性やオリジナリティーを知り、それを働き方や生き方、外見や言葉にまで反映させて、誰もが自分らしく生きていると思えるようになることが私の願いです。そのため知識やスキル、さらには周りのみんなをもハッピーにする方法を提供することで、それ

それが自分らしく輝けるきっかけになればと思います。

もし、あなたが「自分の個性がわからない」「母親になって、個性が消えてしまった気がする」「個性はあるけど、活かす場はない」そう思っているなら、周りの人に「私ってどんな人？」と聞いてみてください。「私のいいところってどんなところ？」と勇気を出して聞いてみてください。

もう一つの方法は、「私って何色のイメージ？」とあなたを色に例えてもらい、その理由を聞いてみてください。1色でなく、3色例えてもらうと、あなたのいろんな側面が表現され、あなたの気付いていないあなたの個性がみえてくるはずです。でも、それを基にこれからどうしていくかという答えは、誰に聞いても見つかりません。あなた自身が見つけることです。この本を手にとったことをきっかけに、ぜひあなた自身を見つめてみてください。ほんの少しだけ意識すれば、いろんなところにその答えやヒントが見つかるはず。ママだって、「これからどう生きていくかを考えたい」そう思うのはとても自然なことなのだから。

これまでの私の、会社勤め、結婚と妊娠、子育てをしながらの働き方、離婚、そして法人を設立するまでに至った経験からあなたの興味のある項目だけでも読んでいただき、「自由な心で子育てと仕事ができるようになる」きっかけにさせていただいたら幸いです。